

平成 31年
4月7日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

那須塩原市・
那須町選挙区

栃木県選挙管理委員会

あなたと創る
明日のちぎ
立憲民主党

サラリーマン目線で県政刷新!! 39歳 那須地域に元気と笑顔を!!

自信を持って推せんしす!
立憲民主党代表 枝野 幸夫 男
立憲民主党栃木県連合代表 福田 昭 夫
連合栃木県地域協議会 議長 湯澤 充夫
小川まさひこ後援会 会長 柴田 明夫

小川まさひこプロフィール
■那須塩原市在住
1980年 栃木県芳賀郡市貝町生まれ
1998年 栃木県立宇都宮東高等学校 卒業
2003年 立命館大学経営学部経営学科 卒業
2005年 立命館大学大学院経営学研究科企業経営専攻 修了
2005年 大興電子通信株式会社 入社
2007年 デンヨー株式会社 入社
2018年 立憲民主党栃木県連合 幹事
同年 福田あきお衆議院議員秘書 現在に至る
●好きな言葉 善きこと、カタツリノの速度で動く(カンジ)
●好きな本 菜根譚(浜自派)
●好きな食べ物 豆腐、納豆、トマト、お寿司
●趣味 柔道、サッカー、テニス

- ① 栃木の県債残高(借金)1兆1,245億円の削減!
県の中期財政支出見込みに基づく推計では、県債残高は平成34年度では1兆1,269億となっています。今の少子化時代において、この借金を放置すると、県民企業を苦しめ、希望を失わせ、県民生活に悪影響を及ぼす恐れがあります。希望を失わせ、県民生活に悪影響を及ぼす恐れがあります。希望を失わせ、県民生活に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- ② 助成金の更なる活用による企業活動支援!
経済活性化には、雇用の創出が欠かせません。那須は東京から約150kmと交通アクセス・立地に恵まれています。工場立地が手狭な東京、名古屋、大阪の企業へ助成金を活用し、工場建設を進めます。伊賀は本県(中野市)の自動車産業の連携や、戦略的プロダクトでできる製品の設置、活用に取り組めます。
- ③ 農林業や酪農のブランド化を進め、更なる振興の推進!
大消費地では安心・安全な農産品への強い需要があります。おいし・新鮮な生乳やその加工品の振興はもとより、にら、アスパラガス、ねぎなど、次なる農産物のリーディングプロダクトの育成、担い手の確保を通して更なる農林・酪農の活性化を図ります。
- ④ 公共交通の拡充と利便性の向上で、交通弱者対策の強化!
生活には、車などの移動手段が欠かせません。年齢に関する事情が書いやすい生活を続けるためにも、公共交通を拡充します。特に地域共助公共交通の充実を図り、県による地域への助成を通して、交通弱者の支援に力を取り組みます。
- ⑤ 教育費の負担軽減、教育機会の公平と確保!
家庭の経済状況によって、子どもへの教育機会に格差が生じかねません。すべての子どもが未来に希望を持って才能を伸ばしていけるように、小学校36ヵ校の完全実施をはじめ補助の教育プログラム、そのほかにも一定の教育費補助の実施に取り組めます。
- ⑥ 防災・減災対策の拡充や休日診療の拡大など、安全で安心でできる地域の表現!
豪雨や地震によるけがや命の被害を防ぐため、計画的な森林管理を行います。また、大規模災害時に対応出来る河川堤防の取組も進めます。さらには、大規模災害時に発生する被害を軽減し、孤立しない物流網を確保し、医療機関の立地医療資源の確保に努めます。休日診療の拡充など、地方自治体も協力し医療提供体制の充実強化を図ります。

立候補にあたって
立憲民主党の小川まさひこです。一部の富裕層が優先される政治ではなく、地域の皆一人ひとりが主役となる政治を実現したいと思ひ、このたび立候補を志しました。今までの民間企業経営者生活から、栃木県政に「100%」の情熱を注ぎます。そして、安全で安心、何れも地域に活力がある那須塩原市・那須町を目指し、教育や医療、福祉、雇用対策など、真に必要なことによる更なる施策展開が進むよう、全力で取り組んでまいります。那須塩原市・那須町における皆様の希望、ご意見を是非私にお寄せください。全力で頑張ります。



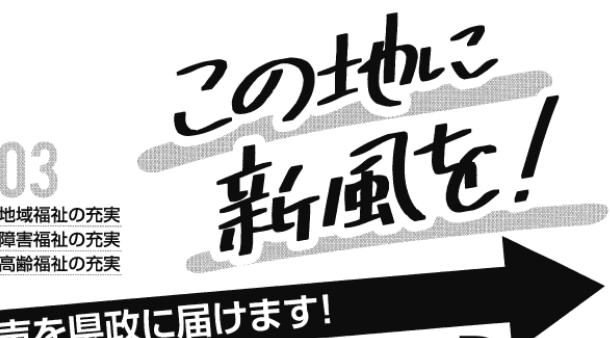
立憲民衆 小川まさひこ
一九八〇年二月三日生 39歳

小林たつやの約束 まったなし! 地方創生

- 01 **自然と共生のまちづくり**
自然環境の保全
エネルギーの地産地消の促進
産業廃棄物処理施設の立地抑制
- 02 **安全なまちづくり**
災害に強いまちづくり
誰もが安心して暮らせるまちづくり
交通安全対策の推進
放射能に対する不安の軽減
- 03 **快適な暮らしのまちづくり**
地域福祉の充実
障害福祉の充実
高齢福祉の充実

那須塩原市・那須町の皆様の声を県政に届けます!

- 04 **便利なまちづくり**
土地利用の推進
公共交通の利便性の向上
- 05 **活力創出のまちづくり**
民間企業の活力を生かし東北経済基盤の向上を図る
那須塩原駅・黒磯駅・西那須野駅・黒田原駅周辺地の活性化支援
上黒磯と那須町高地を結ぶ大橋の早期実現
高久駅周辺の改良整備 田代地区から高原地区歩道設置の促進
農業所得向上を目指す施設への支援
那須・板室・塩原観光のプロモーションとインバウンド事業への支援
塩原視力障害センター跡地の有効利用への支援 海外姉妹都市との交流支援
白河伊王野線整備促進 那須西郷線整備促進
- 06 **文化を育むまちづくり**
子育て環境の充実
学校教育環境の整備
芸術文化環境の充実
生涯スポーツの推進



無所属
小林 たつや

プロフィール Profile
昭和42年4月12日(51歳) / 昭和55年3月那須町立黒田原小学校卒 / 昭和58年3月那須町立黒田原中学校卒 / 昭和61年3月栃木県立黒磯高等学校卒 / 平成2年8月有限会社しのぶや 入社 / 平成18年10月有限会社しのぶや 取締役就任 / 平成22年8月有限会社しのぶや 代表取締役就任(平成30年3月退任) / 平成23年7月のぶやシンカボール 取締役就任 / 平成25年6月のぶやマレーシア 取締役就任 / 平成30年3月那須町議会議員(平成30年12月13日辞職)

昭和42年4月12日(51歳)

安倍政権 くらし最優先の県政に

消費税10%中止
国保税引き下げの
一票は 印南敏夫へ
日本共産党

- 印南敏夫への一票で 地方から安倍政治に審判を
- 消費税** 10%増税はキツバリ中止に。アベノミクスで大儲けした大企業と富裕層にのびのびの負担を。
9条改憲、海外で戦争できる国づくりと平和と日本を。憲法9条を守り、日本を再建可能エネルギーの普及を。東海第二原発の再稼働は中止を。
県民投票で71.7%が「辺野古新基地に反対」。安倍政権は民意にしたがい中止の決断を。
 - 憲法** 9条改憲、海外で戦争できる国づくりと平和と日本を。憲法9条を守り、日本を再建可能エネルギーの普及を。東海第二原発の再稼働は中止を。
 - 原発** 原発ゼロの日本へ。再生可能エネルギーの普及を。東海第二原発の再稼働は中止を。
 - 沖縄新基地** 県民投票で71.7%が「辺野古新基地に反対」。安倍政権は民意にしたがい中止の決断を。

- 全国9位の財政力を もっとくらし応援に
- 高すぎる国保税の値上げ許さず、公費1兆円投入で大幅引き下げを
 - 県の制度を拡充し、18歳まで医療費は窓口無料に
 - 市町を支援し学校給食無料化を
 - 介護保険の負担軽減とサービスの拡充を
 - 県版住宅リフォーム制度の創設を
 - 種子法廃止のもと県が責任を持つ条例の制定を



日本共産党 印南敏夫
いんなみとしお
1952年2月4日生(67歳)

この選挙区から一人はハッキリも言える日本共産党の議員を

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって印刷したものです。なお、掲載順はくじにより決定しています。)

平成 31年
4月7日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

那須塩原市・
那須町選挙区

栃木県選挙管理委員会

自由民主党公認
公明党推薦

関谷のぶゆきは 地域力を結集し 那須地域の未来を創ります

① 人間力

～全ての原点は「ひと」、夢と希望が生まれる那須地域を創る～

- ◆日本一をめざし子育て・教育環境を充実！
 - 幼児教育、保育無償化にともなう保育士等の人材確保
 - 特別支援教育の拡充
 - 少人数制学級の拡充、確かな学力と健やかな心を育む
- ◆地域を支える人たちの夢と生きがいのために！
 - 結婚、出産、子育てと切れ目ない支援の充実
 - 人口減少対策強化（とちぎ創生の進化）
 - 幅広い世代の雇用の創出
 - 障がい者の社会的自立の支援

② 安心力

～命を守り災害に強い那須地域づくり～

- ◆命を守る基盤づくり、安心して暮らせる地域をめざして
 - 道路、河川の基盤整備の促進
 - 災害時の逃げ遅れゼロをめざした避難対策
- ◆子どもやシニアの安全をめざして
 - 民間住宅、大規模建築物の耐震化の支援
 - シニアの交通事故防止対策の推進
 - 医療、介護、福祉の人材確保
 - 児童虐待防止対策、児童相談所の機能強化

③ 成長力

～活力ある豊かな産業の振興 いきいきと暮らせる那須地域をつくる～

- ◆地域の魅力度アップ、健康増進をめざして
 - いちごいち会団体、全国障がい者スポーツ大会の成功
 - 競技力の向上とスポーツ環境の整備促進
 - スポーツを通じた健康増進
- ◆地域基盤の構築をめざして
 - 道路網の整備の推進
 - ①国道400号西三島～上赤田区間の整備
 - ②主要地方道矢板・那須線のせきば横ハイパス化
 - ③主要地方道西那須野・那須線の整備
 - 県土（地域）強靱化のための公共事業の推進
- ◆地域産業の振興をめざして
 - 「観光立県とちぎ」と塩原、板室、那須の魅力を生かした広域観光ネットワークの構築
 - 地域の「農・観・商・工」の連携とブランド力の確立
 - 「農業大國とちぎ」の推進と施設園芸の拡大支援
 - 選ばれたとちぎ農産物の促進
 - 地域ぐるみの鳥獣害対策の促進
 - 森林整備と林業の成長産業化

3つの力で那須地域の未来創生

未来責任を果たす！
愛する子どもたちのために
今こそ確かな
実行力！！



自民党
関谷のぶゆき
せきや

昭和三十七年八月二日(五六歳)

阿部としかずは、引き続き魅力ある元気度日本一の県土づくりと 那須塩原市、那須町発展のため頑張ります！ 夢と活力に満ちたとちぎを!!



自民党
阿部としかず
あべ

昭和二十九年九月一日生(六十四歳)

安心して暮らすために……………[福祉政策]

- 子ども・子育て支援施策等の充実強化に向け努力します。
- 障害者の工賃の増進計画と障害者雇用の推進を図り、障害者への支援の充実を努力します。
- 高齢者に対する特養ホーム、グループホームの充実強化を図ると共に待機者の解消を図るため努力します。

豊かな教育の充実のために……………[教育政策]

- きめ細かな指導ができる教育環境の整備・充実に向け努力します。
- 特別支援教育に係る環境の整備・充実について努力します。
- 総合型地域スポーツクラブの育成と指導環境の改善のため努力します。

住みよいまちづくりのために……………[建設政策]

- 減災・防災を進め災害に強い栃木づくりに努力します。
- 県道通学路の歩道整備。特に学校周辺半径1km区域内の重点整備に努力します。
- 主要地方道西那須野那須線(332号線)の那珂川架橋や那須インターへのアクセス道路の早期着工と厚崎島方面の早期着工に努力します。

豊かな潤いある環境を守るために……………[環境政策]

- 小水力発電・バイオマス発電・温泉熱発電など、新エネルギー再生可能エネルギーの普及促進に努力します。
- 野生鳥獣による農林業被害対策を図るため努力します。

活力ある産業の振興のために……………[産業政策]

- 地域内観光の振興と商工業活性化のため努力します。
- 農業経営安定化のため施策の充実と地産地消を推進するため努力します。
- 畜産・酪農業、農林業の振興を図るため努力します。

安全で良質な医療提供のために……………[医療政策]

- 地域医療体制・在宅医療の充実を図ると共に高度専門医療の提供体制の推進に努力します。
- 栃木県の健康寿命の延伸のため取り組みます。

私は、動きます!

投票日

4月7日(日)

- 投票時間は午前7時から午後8時までです。(一部の地域を除きます。)
- 投票日に、仕事やレジャーなどの用事のある方は、一定の事由に該当すると共に記載することを記載し、期日前投票をすることができます。

期日前投票期間: 4月6日(土)まで

- 期日前投票は、投票日前でも、直接投票箱に投票できる制度です。
- 期日前投票の投票時間は、午前8時30分から午後8時までです。(一部の地域を除きます。)
- 期日前投票所は、市役所、町役場などに設けられています。(期日前投票所の場所については、栃木県選挙管理委員会のホームページをご覧ください。)

※ 詳しいことは、各市町の選挙管理委員会へお尋ねください。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって印刷したものです。なお、掲載順はくじにより決定しています。)

平成 31年
4月7日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

那須塩原市・
那須町選挙区

栃木県選挙管理委員会



無所属

そうま政二 まさじ

昭和32年2月26日生(62歳)

誠意と実行

三期目の挑戦

そうま政二は
ふるさと那須を誇りに思い
活力に満ちた栃木づくりに
挑戦します

- ◆ 国道四〇〇号線の千本松〜関谷間の道路の拡幅及び歩道の整備を促進します。
- ◆ 県北の老朽化した公共施設や県有施設の集約化を図り、合同庁舎の建設を推進します。
- ◆ 首都圏有事の際のバックアップ拠点として北那須地区が最適地であることとを、継続して県内外に強く発信していきます。
- ◆ 西那須野清掃センター跡地等を活用した専用グラウンドゴルフ場の新設を促進します。
- ◆ 官民などの幅広い連携による法人組織(DMO)を図り、地域観光を推進します。

プロフィール

- 学歴
西那須野町立堀沢小学校・三島中学校
栃木県立那須工業高等学校機械科
(学)神田外語学院英会話本科卒業
- 職歴
カーナ(西アフリカ)日本大使館職員
西那須野町職員・経営コンサルタント
栃木県議会議員(平成29年初当選)
生活保健福祉委員会委員
予算特別委員会委員
国会等移転促進協議会委員
栃木県観光協議会委員

県北を元気にするまで斎藤ごうろうは止まりません！！

若い力で県北創生。



自由民主党

斎藤ごうろう さいとう

昭和50年9月29日生(43歳)

経験・実績・そして行動力！

政治活動9年間の経験と実績、そして幅広い人脉で、地域と国と県との連携を図りながら、持ち前の行動力と43歳の若さを活かしてこれからは誠心誠意活動いたします。

- * 商工業振興
- ・ 都市部への一極集中の是正
- ・ 地域経済の活性化
- * 観光復興
- ・ 広域連携による新たな観光の創出
- ・ 観光復興の専門職人材の確保と配置
- * 農業振興
- ・ 稼げる農業の確立と経営力の強化
- ・ 畜産クラスター等の申請要件の緩和
- * 林業振興
- ・ 皆伐からの植林の推進
- ・ 次世代型木材利用方法の利活用
- * 教育対策
- ・ 不登校解消のための適切な教育相談室等の利活用とフリースクール等の検討
- ・ 小中学校全学年の35人以下学級の実現
- ・ 子育て・少子化対策
- ・ ニーズに合わせた子育て支援の充実
- * 自然環境の保全
- ・ 環境アセスメント等の強化と適切な指導
- ・ 野生鳥獣の適切な管理と捕獲
- ・ 景観に配慮したまちづくり
- * 芸術・文化振興
- ・ 地域の歴史や伝統文化の継承
- ・ 郷土愛の育成
- * 高齢化対策
- ・ 健康長寿の促進
- ・ シルバー人材センター等による生き甲斐づくり促進
- ・ 老人クラブ等による充実した生活の推進
- * 保健・医療・福祉
- ・ 地域包括ケアシステムの促進
- ・ 栃木県障害者差別解消推進条例の普及啓発
- ・ 医療や介護人材の確保
- * 防災・減災対策
- ・ 地域コミュニティの再生と互助の促進
- ・ 河川や砂防の防災・減災対策の強化



未来をつくる
あなたの一票大切に



明るい選挙キャラクター 選挙のめいすいくん

投票日：4月7日(日)

期日前投票は、
4月6日(土)までできます。